

佐渡ジオパーク みどころ紹介

1 海府北部エリア

観光ミシュランガイド2ツ星の大野亀は粗粒玄武岩という岩石からなる岬。初夏にはトビシマカンゾウの群落が見られる。



2 海府南部エリア

金北山の祠の影が映ることから、「影の神」と呼ばれている。溶岩が流れたあとが残っており、まるでバームクーヘンのような模様が見られる。



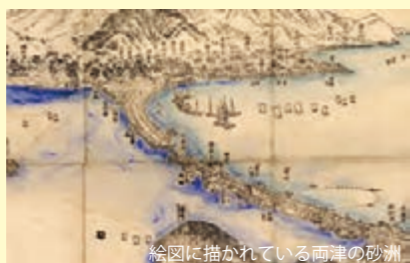
3 大佐渡エリア

日本海から大佐渡山地を吹き上がる風は、急に温度を下げ、1000mの高さで霧になる。この雲霧帯が、杉がよく育つ条件となる。



4 国中平野・加茂湖エリア

新潟県最大の湖である加茂湖は、砂洲がのびたことにより、海から隔てられ、誕生した。カキの養殖が行われている。

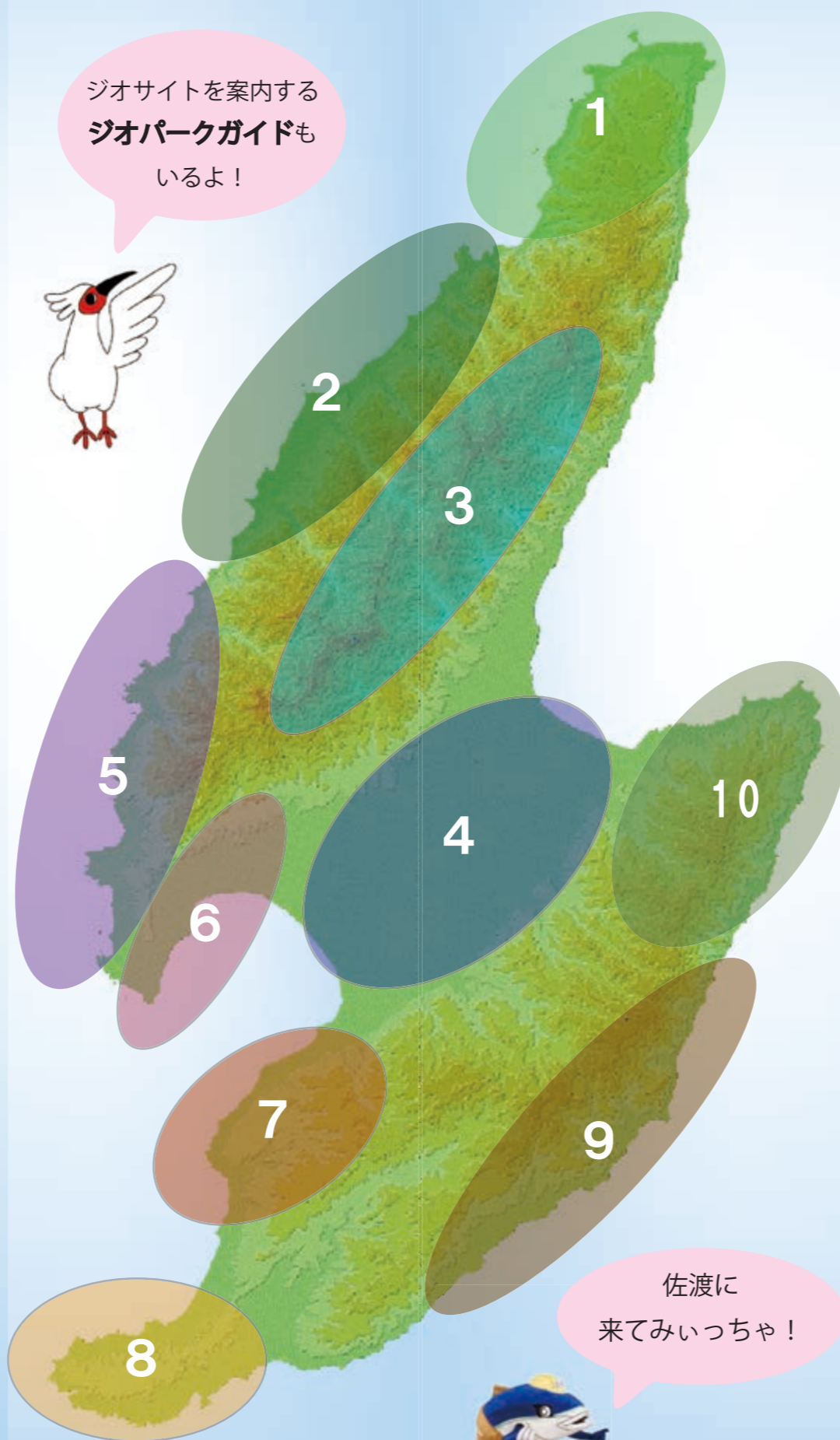


5 相川・金銀山エリア

江戸時代の初期から採掘が行われていた佐渡を代表する鉱山跡。金脈を掘り進んでいるうちに、山が2つに割れたような形になりました。



ジオサイトを案内するジオパークガイドもいるよ！



佐渡に来てみっちゃ！



6 沢根中山峠エリア

日本海や佐渡島が誕生するまでの地層を連続して観察することができる。(写真の場所は、私有地です。観察には許可が必要です。)



7 西三川・砂金山エリア

椿尾は石工の里として有名。この地域で作られた石仏などは佐渡全域へ広がった。デイサイトの石切場などを見学することができる。



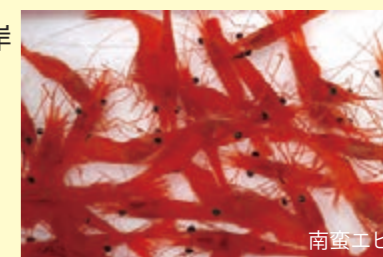
8 小木半島エリア

大昔の海底火山から流れ出た溶岩が海水で急冷されたため、たわらを積み重ねたような模様となった。



9 前浜海岸エリア

前浜海岸ジオサイトの海底は、海から急に深くなるため、水深300～600mに生息する南蛮エビの宝庫となっている。



10 小佐渡北部エリア

姫崎灯台は日本最古の鉄製灯台で、歴史的・文化的価値の高い建造物として、国際航路標識協会による「世界各国の歴史的に特に重要な灯台百選」に選ばれている。

